

# 競技について（全国選抜フェンシング大会）

（公社）日本フェンシング協会

（公財）全国高等学校体育連盟フェンシング専門部試合管理規定より

## 1 コール

試合は試合開始予定時刻より早まることがあります。

これに伴いコールの時間が早まる場合がありますので、D Tからの放送や本専門部HP試合進行状況情報、D T掲示板の発表等に充分注意してください。遅れた場合は罰則が適用されます。

### 「運営責任者が行うコール」

第1試合は開始予定時刻の30分前に開始し、試合開始予定時刻の10分前に終了します。その後、試合予定順に従って放送で連絡し、コールを開始します。

（トーナメントは前回戦が終了次第、放送で連絡します。直ちにコールに応じてください。）

コールには監督が応じ、メンバー表を提出してください。

### 「ピスト上のコール」 ☆

監督・選手が揃って応じてください。

この時、出場選手は直ちに試合の出来る服装・用具が整っていなければなりません。

① 主審によるコールで現れない場合、技術委員立ち合いの下、1回目のコールが行われ、1分後に現れていないチームにイエローカードが与えられる。

② イエローカードが与えられたのち1分後に2回目のコールが行われレッドカードが与えられる。

レッドカードが与えられたのち1分後に3回目の最終コールが行われ、現れていないチームは競技会から排除される。

## 2 選手の服装・用具

選手は、相手も自身も危険や不利益にならない適切な服装・用具をつけて出場すること。

※用具検査基準を参照

(1)ユニフォーム上下(350N)・F I E公認マーク付き半袖プロテクター(800N)・F I E公認マーク付きマスク(1600N)を着用すること。

(2)女子選手は(1)の胸当ての他に、上着の下に金属または固い材料で出来ている胸当てを両胸につけること。また、フルーレでは、(2)の胸当ての上にF I E公認ソフトカバーを着用すると。

(3)上着の下部は選手のズボンを10cmは覆うこと。

(4)グローブは前腕の半ばまで覆うものを使用すること。

(5)脛の出ない厚手の黒以外のソックスを着用すること。

(6)ゼッケンは規定どおり付けること。

### 3 用具検査

必ず用具検査に合格し、所定の検査合格証がついていること。

### 4 試合進行

(1) 左利きの選手の多いチームがプレジダンから見て左側に位置する。

(2) 試合終了後、監督が記録確認の署名をしてください。

(3) 事故及び病気の取扱いについて（痙攣も含む）☆

医師または技術委員会の判断により最大限5分間のインジュリータイムを与えられる。ただし、インジュリータイムは治療のみに費やす。

同日中の再度のインジュリータイムは新たな事故が原因でない限り与えることは出来ない。

(4) リザーブに指定された選手の交替

① 監督はプレジダンに対し、メンバー表提出時にリザーブに指定した選手と他の1選手との交替を請求できる。

② 選手の交替は、当該試合の1試合前までに監督がプレジダンに通告しなければならない。ただし、この場合、チームは1試合を終了していなければならない。

③ 被交替選手は、その試合（学校対抗）にもう一度交替した選手と交替することができる。ただし、事故や避けられない状況による2度目の交替は認めない。

(5) 選手が事故等で試合途中退場したときの選手の交替

① 監督は、技術委員会に対し代わりの選手を請求できる。

② 被交替選手は、その試合（学校対抗）に再び出場することはできない。

③ リザーブに指定された選手が代わって出場した場合は、メンバー表に記載されていなかった他の1選手は(4)の交替選手として出場することは出来ない。

(6) 選手が試合順序を間違っただけで出場した場合☆

誤った対戦順で行われた試合はすべて無効とし、正しい対戦順で行われた最終試合の次の対戦から再開する。

(7) 試合が連続する場合の休息 ☆

①学校対抗戦では最大限15分とする。

### 5 競技方法

(1) 1チーム5名編成で、3名の選手によるリレー方式とする。

(2) 男女とも45本勝負で試合時間は、各試合3分間（実働）とする。

(3) 各試合の対戦は次の順序で実施する。

3-6 1-5 2-4 1-6 3-4 2-5 1-4 2-6 3-5

(4) トーナメント

- ① 各対戦は、9 試合 45 本を先取した方、または、9 試合目が終了した時点で得点の多い方を勝ちとする。
- ② 何らかの理由で選手が 2 名になった場合、その試合は負けとなる。

## 6 その他

- (1) 組合せ、試合開始時刻、ピストの変更等、技術委員会からの連絡事項を放送または、DT 掲示板でお知らせしますので十分ご注意ください。
- (2) 選手ゾーンを設ける。

☆印：全国高体連が主催する大会の特別ルール